

横浜市立瀬ヶ崎小学校 学校便り

# せがさきの風

大きな朝日さしのぼる 希望と愛の花が咲く  
〒236-0037 横浜市金沢区六浦車三丁目2番1号  
TEL 781-2446・2447 FAX 701-4892  
ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/segasaki/>  
メールアドレス y3segasa@edu.city.yokohama.jp



4月号  
2021(令和3)年  
4月7日発行

はじまるよ!!

学校長 梅田 比奈子

4月。新しい年度が始まりました。様々な不安はあるけれど、スタートをみんなで迎えられ、明日につながる事が素直に「うれしい」と思います。

今年の春の選抜高校野球では、神奈川県東海大相模が優勝しました。前回の優勝は、10年前。東日本大震災の直後でした。この大会で、被災地である仙台育英の島貫丞主将が選手宣誓を行いました。

「きょう、ここに高校球児の憧れの舞台である甲子園が戻ってきました。この一年、日本や世界中に多くの困難があり、それぞれが大切な多くのことを失いました。答えのない悲しみを受け入れることは、苦しくてつらいことでした。しかし、同時に多くのことを学びました。当たり前だと思う日常は誰かの努力や協力、成り立っているということです。

感謝。ありがとうございます。これは出場校全ての選手、全国の高校球児の思いです。

感動。喜びを分かち合える仲間とともに、甲子園で野球ができることに感動しています。

希望。失った過去を未来に求めて希望を語り、実現する世の中に。

そして、この3月で東日本大震災から10年となりました。日本、世界中に多くの協力や支援をいただき、仲間を支えられながら困難を乗り越え、10年前、あの日見た光景から想像できないほど希望の未来、復興が進んでいます。これからの10年、私たちが新しい希望の力になれるように、歩み続けます。

春はセンバツから。穏やかで鮮やかな春、そして、一年となりますように。2年ぶりの甲子園。一投一打に多くの思いを込めてプレーすることを誓います。

コロナ禍で、様々な事が制約された一年。でも、その中でも前向いて進んできた子どもたちの強さと明るさが、この宣誓と重なります。そして、4月4日、池江璃花子選手の100mバタフライ優勝のニュースが飛びこみました。池江選手の話は、3月の卒業式の式辞で「未来を信じて努力する事」「感謝と尊敬を胸に前に進んでいくこと」という言葉と共に紹介しました。先は、まだ、不透明ですがみんなで力を合わせて素敵な1年にしていこうという思いを強くすると共に、人と人がつながり前を向いていくことの大事さを改めて感じました。

さあ、新しい1年のスタートです。6日は、6年生が新年度準備を行いました。様々な準備を進んで行う6年生。一人ひとりの姿が、とても頼もしく、心の中があたたかく満たされ、今年度の素晴らしいスタートになりました。

今年の瀬ヶ崎小学校は、昨年と同じように「子どもの今」を大切に、保護者の皆さん、地域の方々、教職員・その他様々な人たちとつながりながら、できるだけ豊かな教育活動を行っていきたく思います。2021(令和3)年度、瀬ヶ崎小学校は、新一年生54名を迎え、出発します。教職員一同、安全に気を付けながら、力を合わせて仲良く、元気よくがんばっていきます。今年度も、地域や保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

